



株式会社 丸健水産

SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2024年11月8日
株式会社 丸健水産
代表取締役 柴田 裕敏

当社のSDGsへの取り組み

想いを乗せた牡蠣を全国の皆さまへ

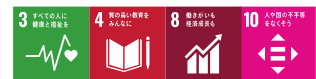


人から人へ代々受け継がれてきた想いを乗せた安全安心で美味しい牡蠣を地域の皆さま、そして全国の皆さまへお届けすることで、地元大竹市の活性化に貢献します。

【主な取り組み】

- ・匂いもなく誰もが食べやすいブランド牡蠣「金垂牡」の提供（当社の登録商標）
- ・H A C C Pに基づいた衛生管理体制の構築
- ・活水器「ディレカ」を使用した滅菌・制菌による水質改善
- ・「イオンワイヤー」を使用した養殖牡蠣の健全な育成

ダイバーシティな職場づくり



技能実習生を含めた社員と共に成長するため、社内教育を充実させることで、誰もが活躍できる職場づくりを実践します。

【主な取り組み】

- ・外国人技能実習生の受入・育成にかかる体制整備
- ・年齢、経験年数別に各種研修への参加奨励
- ・適正な勤務時間を厳守する為の管理徹底
- ・有給取得推奨する為の勤務体制の構築

地域と共に歩む



地域とのつながりを大切にした事業活動に積極的に取り組むことで、皆さまから愛される企業を目指します。

【主な取り組み】

- ・地元教育機関への自社商品の寄付
- ・地元資材を使用した牡蠣筏の設置



SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。
2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。